

南笠東学区社協だより



みず くき 水 茎

第40号

令和5年3月1日

発行 南笠東学区社会福祉協議会
協議会広報委員会
草津市笠山一丁目1番47号
TEL.077-561-8469
発行部数 2700部



一年を振り返って

令和4年度は、続くコロナ禍により、全国的に孤立・孤独・貧困がさらに深刻となり、これまでに増して、助け合い・つながり活動が必要となった年であったかと思えます。

令和2年1月16日に、日本で新型コロナウイルス感染症が最初に確認され、その後、拡大し「今まであたり前であった「人と人との交流」が途絶え、3年と1ヶ月余りの長い期間が経過しました。そのような中、今年度の地域福祉活動は、延期や縮小をしながらも取り組むことができました。

南笠東学区社会福祉協議会は、昨年度策定した「第3次南笠東学区住民福祉活動計画」をベースに「福祉の風土づくり」「住民主体の活動づくり」「絆を紡ぐまちづくり」の3つの基本目標を柱に、今年度32の事業をほぼ実施できましたことは、皆様のご理解とご協力があったのことに感謝申し上げます。

特に敬老会事業では、高齢者の方々が楽しい旅行や食事等ができず、巣ごもり状態から健康にも影響

南笠東学区社会福祉協議会 会長 清水和廣

（コロナフレイル）が起きていると聞いておりましたので、小旅行気分を味わい少しでも顔と顔を合わせ、お元気でご長寿を地域全体でお祝いしたいという思いで、心を込めてびわ湖大津プリンスホテルで開催いたしました。

参加者の方よりいただいた「ありがとうと笑顔」が、関わる私たちを前向きにし、南笠東らしさを強調した「福祉のまちづくり」の背中を押していただき、改めて活動の良さを実感させていただきました。

コロナ感染者も減りつつありますが、未だに終息の気配を見せない状況であり、With コロナだけでなく、After コロナも見据えた福祉のまちづくりを考え、工夫し進めてまいりますので、今後とも皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

一年間、ありがとうございました。

『「ありがとう」言う方は何気なくとも言われた方はうれしい。「ありがとう」をもっと素直に言い合おう』

「松下幸之助の名言集より」

本部事業

福祉懇談会

「フレイルを知らう」をテーマに理学療法士の濱田康夫さんに講演いただいた。体操や握力測定など、身体を動かすことを交えてわかりやすく話していただいた。

配食サービス

民生委員・児童委員が独居高齢者宅へお弁当等を届ける。同時に見守り活動となる。



ボランティア団体新春交流会

ボランティア団体の長が参加し、交流や情報交換を実施。活動内容や学校、施設等の状況を知ることができる場となった。



びわこ学園との交流

びわこ学園のおまつりに参加し、寄贈品の贈呈式に参加した。コロナ禍のため、交流はまだできないので、利用者さんの癒しや楽しみに使っていただきたい。

合同フェスタ

住民自治組織、学区で活動する諸団体、まちづくりセンター利用団体が協働して取り組む。社会福祉協議会では、健幸測定コーナーの運営、共同募金のご協力をお願いした。

百歳体操

新南笠町会館、東南笠町会館、狼川町会館、笠山町会館、メゾンドール集会所、南笠ニュータウン町会館で実施されている。

高齢者福祉部会事業

委員研修

今年度は「特殊詐欺被害防止」についての防犯研修をおこなった。



バースディ訪問

80歳以上の高齢者宅を誕生月に訪問し、各種相談に応じ、必要な支援に結びつくよう見守り活動を行っている。

高齢者健康教室

高齢者が笑顔で元気に暮らせるための講座を開講。今年度は、笑いヨガ体験講座と「骨折と骨粗鬆症」についての講話を聞いた。

ふれあいサロン

65歳以上の方を対象に募集し、2日に分けて実施。マジックショー、ガムを使った口腔機能チェック、ビンゴゲームで楽しいひと時を過ごしていただいた。



青少年福祉部会事業

食育講座

子どものおやつ作りレシピを作成した。子育てサロンの参加者に、おやつのお話とし、レシピと材料をお渡した。健康推進員の活動内容も伝えられた。

子育てサロン

未就園児の保護者の交流の場、子どもの遊び相手、遊び場の提供をしている。支援が必要な家庭の発見と支援を目的としている。



一般公開ケース研究会

「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ生きづらさについて考える」をテーマに事例をあげ、意見を読み上げた。助言者にまとめていただいた。

寺子屋

BBS会のお兄さん、お姉さんが、小学生と遊んだり、話し相手になったりし、子どもたちの居場所となっている。

赤ちゃん訪問

相談窓口としての民生委員・児童委員が、学区内の赤ちゃんを訪問し、相談を受けたり、情報を提供している。

防災体験教室

小学4～6年生の児童が災害時の備えや防災食などを体験し、ご協力いただいた地域の方との交流もできた。炊飯袋でごはんを炊いたり、避難所の間仕切り作りやロープワークを実施。



離乳食レストラン

離乳食づくりの説明。コロナ禍のため、試食できず手で確かめる確認をしていた。座学と見学を実施。



民生福祉部会事業

災害時支援訓練

学区で開催の「防災フェスタ」において、災害時に向けた炊き出し訓練として、大鍋を使った豚汁とアルファ米(200食)を試食していただいた。



赤十字奉仕活動

日赤滋賀県支部の指導員 里内さんにご指導いただき、心肺蘇生法、AEDの使用法の体験学習会を実施。

施設訪問

社会福祉法人小鳩会に訪問し、物資を提供した。小鳩会には、0歳～就学前の乳児院、2～22歳までの小鳩の家、こぼと子ども家庭サポートセンター等の施設がある。

ミニ集会

3町内会の会館で、立ち直りの支援、非行防止・健全育成をテーマにDVD観賞し感想を出し合ったり、座談会で更生保護女性会の活動について話した。



南笠東学区送迎サポート事業

ボランティア運転者募集！

あなたの運転技術と時間を貸してください。
多くの利用者があなたの助けを待っています。

運転は自分の都合の良い時に、
週に1日でも、月に1日でも。



○現在活動している運転者からひとこと

- ・ボランティア活動で、楽しく、仲間づくりしませんか。
『家にとじこもらないで外にでよう！認知症予防と健康寿命を延ばそう！』
- ・移動手段にお困りの高齢者に喜んでもらい、自分の時間が充実できる。

○送迎利用者さんからひとこと

- ・車に乗れない高齢者です。何よりもありがたい。
- ・一人暮らしなので、運転手さんとお話ができてうれしい。

ボランティア運転者の概要

- ・概ね75歳以下で、10年以上の自動車運転経験を有し5年以上無事故の者（軽微な物損事故を除く）
- ・送迎事業の実施日は、月曜日から土曜日の午前9時から午後4時30分まで。
お盆、年末年始、祝日などは実施しません。
- ・送迎先は、草津市内（原則）の医療機関（通院）、行政機関、福祉施設、生活必需品の買い物。

連絡先：南笠東学区社会福祉協議会事務局 南笠東まちづくりセンター（電話：077-561-8469）

健幸なまち南笠東事業

第5回健幸講座 歌って踊って健幸プロジェクト

楽しく身体を
動かしたい方
参加者募集

音楽健康指導士がお届けする、歌と音楽の
チカラで楽しみながら身体機能や脳機能の維持
をする参加型音楽健康プログラム。

日時：令和5年3月20日(月)10:30~12:00

場所：南笠東まちづくりセンター

定員：25名（先着順）締切：定員になり次第

申込み先：南笠東まちづくりセンター

Tel (077-561-8469)

令和4年度実施した健幸講座

第1回「最新！認知症の正しい知識」

第2回「まち散歩～近江大橋を歩いて渡ろう～」

第3回「楽スポーツを楽しみましょう！」

第4回「南笠東健幸落語会」

特別講座「ボランティアヘアカット」



令和4年度 草津市社会福祉協議会賛助会員名簿

(株)アルタシミズ

(有)オカダ設備

(株)笠山

草津マスミ美容室

江南工業(株)

郷インテックス(株)

(株)湖光

滋賀トヨタ自動車(株)

瀬田草津店

滋賀ピーエス(株)

滋賀日万(株)

(株)ジーエス・ユアサ テクノロジー

大容量リチウムイオン電池部

(有)清水倉庫

(株)千商

(株)ダイコクサービス

(株)竹川造園

棚橋産業(有)

塚田製作所

日本電気硝子(株)

日電硝子加工(株)

日本硬質硝子(株)

日本黒鉛工業(株)

百栄鋳金

(有)一実牛乳

(株)プロニティ

丸實倉庫(有)

三国工業(株)

(有)柳印刷店

(有)ラ・リヴィエール

(敬称略)(順不同)

ご協力ありがとうございました

《編集後記》 本年度も長引くコロナ禍の中、誰もがこの街で楽しくゆったり過ごしていただこうと、感染対策をとりながらさまざまな催しを開催させていただきました。しかしながら気候の変化により、酷暑の夏、そして年明けの大雪となり、思いがけず自然災害の恐ろしさを実感した1年でした。お互いが手を繋ぎ、助け合いのまち南笠東を構築していくことの必要性を感じました。(編集委員 岡田やよい)